

<問題－IV－（２）：造園>

1. 日本最古の庭園書である「作庭記」の著者をa～dのなかから選びなさい。
 - a. 小堀遠州
 - b. 橘俊綱
 - c. 藤原定家
 - d. 夢窓疎石

2. 都市公園法施行令に規定されている「市町村における都市公園の住民一人当たりの敷地面積の標準」として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 5 m²以上
 - b. 10m²以上
 - c. 20m²以上
 - d. 25m²以上

3. 都市公園における公園施設の制限に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 都市公園内の建築物の建築面積は、原則として敷地面積の2%を超えてはならない。
 - b. 都市公園に宿泊施設を設けることはできない。
 - c. 都市公園に設ける運動施設の敷地面積の総計は、敷地面積の50%を超えてはならない。
 - d. メリーゴーラウンドのような利用料金をとる遊戯施設は、5ha以上の都市公園でなければ設けてはならない。

4. 広域防災拠点の機能を有している都市公園で、必要となるおおむねの面積について、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 4ha以上
 - b. 10ha以上
 - c. 25ha以上
 - d. 50ha以上

5. 地球環境に配慮し、資源を大切にすることや生活に関連していない用語をa～dの中から選びなさい。
- サステナブル・ディベロップメント
 - リデュース
 - ハザード
 - ロハス
6. サッカー場の設計における留意点として、誤っているものをa～dの中から選びなさい。
- 長軸方向はできるだけ東西とする。
 - フィールドはできるだけ平坦とするが、排水を考慮して0.3%～1%程度の勾配をつける。
 - ゴールは、使用時、未使用時に限らず転倒防止等の安全対策に施したものとする。
 - フィールドの舗装は芝生であることが望ましい。
7. 第1種公認陸上競技場の規格として、誤っているものをa～dの中から選びなさい。
- ウェイト・トレーニング場が必要
 - 全天候舗装の400mトラックを有した補助競技場が必要
 - インフィールドは人工芝とする
 - 8レーンまたは9レーンとする
8. 日本庭園の伝統的な植栽技法のうち、「景養木（けいようぼく）」の説明文として正しいものをa～dの中から選びなさい。
- 庭の中心に植栽される樹木で、樹形の優れた常緑の大木を原則にして植栽する。
 - 正真木（しょうしんぼく）と対比美をなす樹木で、正真木が広葉樹であれば針葉樹、針葉樹であれば広葉樹とする。
 - 庭が南に面している時に、東の方向に植栽する。常緑の針葉樹または常緑の広葉樹とし、なかでも幹や枝葉の美しいものとする。
 - 庭が南に面している時に、西の方向に植栽する。主に落葉樹が用いられる。
9. 移植が容易な樹木をa～dの中から選びなさい。
- ヤマモモ
 - モクレン
 - ユリノキ
 - イロハモミジ

10. 公園施設長寿命化計画において、事後保全型の維持管理として扱う施設をa～dのなかから選びなさい。
- 鋼製の橋梁
 - 野球場
 - 園路の舗装
 - 便所(10m²以上)
11. 「大自然の河や海の風景をモデルとして、実際の庭園内にその縮図を造成する手法」を意味する造園用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 添景
 - 囲繞（いによう）
 - 借景
 - 縮景
12. 「一般に3本の支柱で幹の高位置に支持するもの」という形態の支柱として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 布掛支柱
 - 方杖支柱
 - 八ツ掛支柱
 - 鳥居型支柱
13. 壁面緑化で用いられる植物のうち、常緑であるものをa～dのなかから選びなさい。
- ツキヌキニンドウ
 - セイヨウキヅタ
 - ナツツタ
 - ツルウメモドキ
14. 「緑化等を行う場合には、特に保全すべき希少種等の生育環境の保全に配慮した地域性緑化植物の選定を図るとともに、適切な管理を実施することが望ましい」とされる地域区分として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 奥山自然地域
 - 里地里山等中間地域
 - 都市地域
 - 生物多様性保全上重要な地域

15. 樹木の防火力の「強」であるものの組合せとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- クチナシ、イチョウ、アカマツ
 - サンゴジュ、スズカケノキ、イチイ
 - エノキ、サルスベリ、カイズカイブキ
 - タラヨウ、ユリノキ、イヌマキ
16. 無機質系土壌改良材のうち、養分保持能力は高いものの、透水性の改善には用いないものとして、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 真珠岩系パーライト
 - 黒曜石系パーライト
 - バーミキュライト
 - ゼオライト
17. 「都市住民全般の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園で、都市規模に応じ1箇所当たり面積10～50haを標準として配置する都市公園」に区分される種類として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 地区公園
 - 総合公園
 - 広域公園
 - 国営公園
18. 公園緑地の効果のうち、利用効果に含まれない機能をa～dのなかから選びなさい。
- 大規模地震火災時の避難地、延焼防止
 - 休養、休息の場
 - 子供の健全な育成の場
 - 地域のコミュニティ活動、参加活動の場

19. 19世紀中期から20世紀初頭にかけて、アメリカの主要都市で取り入れられた「公園緑地と広幅員街路の系統」を意味する都市基盤整備の用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 田園都市論
- b. パークシステム
- c. 緑のマスタープラン
- d. インセンティブゾーニング

20. 公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）における株立（物）樹木の基準として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 2本立では、1本は所要の高さに達しており、他は所要の50%以上に達していること。
- b. 2本立では、1本は所要の高さに達しており、他は所要の70%以上に達していること。
- c. 3本立以上では、指定株立数について過半数は所要の樹高に達しており、他は所要の樹高の50%以上に達していること。
- d. 3本立以上では、1本は所要の樹高に達しており、他は所要の樹高の70%以上に達していること。